

「友達」と一緒に寂しくないね

# 徳大入院中の 子どもにも人形

奉仕団体寄贈

子どもたちの支援活動に取り組み奉仕団体・徳島キワニスクラブ（永廣信治会長）は27日、徳島大病院に入院している児童らに「キワニスドル」と呼ばれる、白い布製の人形を贈った。顔や服装を自由に描くことができ、入院生活の不安や寂しさを和らげる「友達」として役立ててもらおう。

人形は身長約40センチ、重さ約50グラムで、同クラブ会員が生地に綿を丁寧に詰め、高橋信子副会長ら10人が子どもたちに人形を手渡した。思わぬプレゼントに子どもたちは喜び、早速他の病院の子どもたちにも贈りたいと話した。（笠井理）



【上】子どもたちにキワニスドルを贈る徳島キワニスクラブの会員【下】キワニスドルに顔や服を描く子ども



【上】子どもたちにキワニスドルを贈る徳島キワニスクラブの会員【下】キワニスドルに顔や服を描く子ども